

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	生涯学習推進			事業番号	007-045
担当部署名	市民人権	局	男女共同参画推進	部	生涯学習

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実	
			有	取組の方向性	⑥生涯学習の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7	
			有	取組	生涯を通じた学びの支援			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市生涯学習支援計画						
3	事業開始年度	— 年度	点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	教育基本法						

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁・地域団体					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全市民（約83万人）、堺市在勤・在学者					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市生涯学習支援計画に基づき、「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」世代を超えて、学び・学びあえる環境を整備し、生涯学習を通じた市民力の向上と主体性をもった担い手の養成を進める。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	生涯学習の振興に係る企画及び総合調整、調査研究、関係機関等との連絡調整のほか、下記の事業を実施。 1. 生涯学習まちづくり出前講座（講座数：94講座） 2. 生涯学習サポーター養成講座 3. 生涯学習情報および市内で活動する生涯学習団体・指導者の情報提供 4. 電話・メール等による学習相談の実施 5. 生涯学習市民活動団体（サポーター養成講座修了生）との協働事業 ◇生涯学習情報誌「ほっと」の発行 ◇生涯学習市民講座の開催 ◇生涯学習交流まつりの開催（スプリングフェスティバル） ◇ボランティアスタッフによる学習相談					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	—					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	—					
10	公民連携・協働事業	市民活動団体との協働による生涯学習情報誌の発行や生涯学習市民講座の開催等					

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 生涯学習市民活動団体との協働事業参加者数(生涯学習市民講座・生涯学習交流まつり等)	人	目標値	5,000	2,400	2,600		
		実績値	4,842	1,268			
		達成率	97%	53%			
当該指標を選定した理由	協働のパートナーである生涯学習市民活動団体の活動状況から、市民の学びの広がりを把握できるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	市民活動団体との協働事業参加者数に新型コロナウイルス感染拡大防止対策による事業の中止や受講者減を考慮して設定						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
12 生涯学習サポーター養成講座修了者数(累計)	人	目標値	—	—	870		
		実績値	830	830			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由	サポーター養成講座の受講修了が生涯学習市民活動団体での活動へつながることが期待されるため、R3年度から指標として設定した。（但し、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座は中止）						
目標値の設定根拠・算出方法	平成4年～令和元年度までのサポーター養成講座修了者数（累計）に定員数（40名）を合算した数値						

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	生涯学習推進	事業番号	007-045
-------	--------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	874	888	1,298	2,311	944
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	874	888	1,298	2,311	944
14 人件費 (b)	20,500	15,795	15,990	15,580	15,580
15 年間経費(c)=(a)+(b)	21,374	16,683	17,288	17,891	16,524

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	謝礼金	R2	決算	61	61	印刷製本費	R2	決算	259	259
		R3	予算	335	335		R3	予算	242	242
	費用弁償(その他)	R2	決算	2	2	通信運搬費	R2	決算	215	215
		R3	予算	0	0		R3	予算	208	208
	普通旅費	R2	決算	6	6	その他使用料及び賃借料	R2	決算	0	0
		R3	予算	25	25		R3	予算	7	7
	市民意識調査委託料	R2	決算	1,623	1,623	研修会等参加負担金	R2	決算	1	1
		R3	予算	0	0		R3	予算	1	1
	消耗品費	R2	決算	143	143	その他(食糧費など)	R2	決算	1	1
		R3	予算	120	120		R3	予算	6	6

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		千円	千円
① 生涯学習市民活動団体との協働事業参加者数	人	4,842	1,268
② 上記①にかかる年間経費	千円	507	283
③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	105	223
備考(算出についての説明等)	生涯学習市民活動団体との協働事業において市が支出する年間経費(人件費含む)		

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>生涯学習市民講座の開催等は、市民活動団体との協働事業により最小限の費用で事業を実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、参加者が減少し、単位コストが増加したと考える。</p> <p>また、出前講座については、緊急事態宣言発出に伴う受付休止やキャンセルにより、例年1万人を超える受講者数は約1,400人に減少したが、市民から受講希望の問い合わせは多数あり、市民ニーズの高い事業と考えられる。</p>
----	--

#### KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>新型コロナウイルスの感染拡大による影響を受け、一部事業が中止したものの、まちづくり出前講座や各種学習情報の提供、市民活動団体との協働事業を実施した。</p> <p>市民に必要な学びの機会の提供や、学んだ成果を生かす取組みは、堺市基本計画2025で示す「生涯学習の推進」(重点3施策4⑥)や堺市SDGs未来都市計画の取組(4-15生涯を通じた学びの支援)に寄与している。</p>
----	---